

インフルエンザニュース

東京都立衛生研究所

平成12年インフルエンザ標語

「インフルエンザ。かかる前に予防。こじらす前に治療。」

インフルエンザは小規模ながら流行しています。

定点医療機関当たりの患者発生数を見ると、先週の2.4から、今週は4.0となりました。

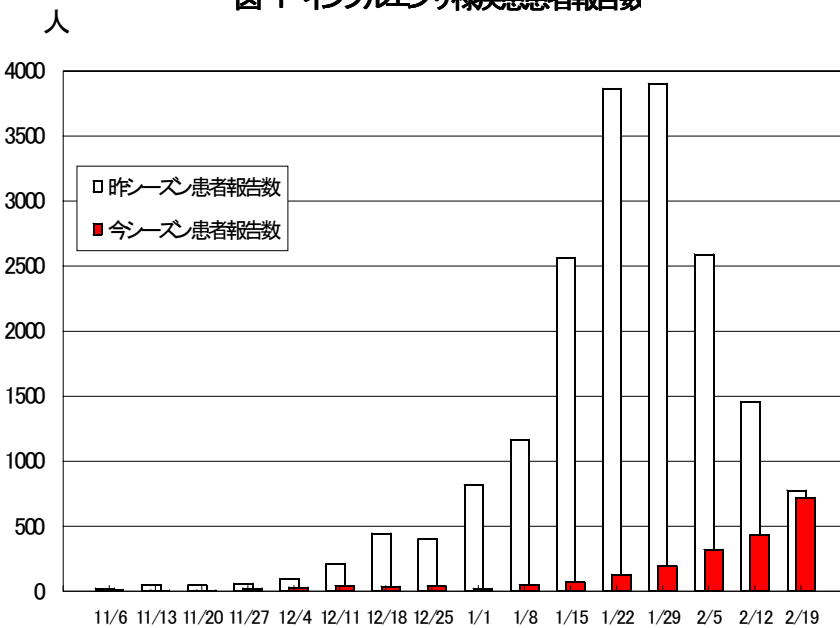
インフルエンザニュース第8号では、

1. これまでに報告されたインフルエンザ様疾患患者発生状況
2. 東京都公立学校の学級閉鎖状況
(東京都教育庁「公立学校のインフルエンザ様疾患による臨時休業措置状況」等報告による)
3. 定点当たり患者発生数の推移(東京都・全国、第5週から第8週まで)
4. 今シーズンのインフルエンザウイルス検出状況(2月22日現在、全国および東京都)
5. 週別・ウイルス型別の検出数推移(東京都)
6. インフルエンザの予防と、インフルエンザにかかった時の注意について掲載しました。

1. インフルエンザ様疾患患者発生状況

昨シーズンと今シーズンのインフルエンザ様疾患患者発生数を、グラフと一覧表にしました。

図-1 インフルエンザ様疾患患者報告数



国立感染症情報センター、東京都立衛生研究所および定点医療機関からの報告による検出インフルエンザウイルス(2月28日現在)

【全国】

Aソ連型：222株、A香港型：106株、
B型：212株、

【東京都立衛生研究所(PCR法など)】

Aソ連型：51株(分離8株)、A香港型：19株(分離14株)、
B型：23株(分離7株)

【定点医療機関(迅速診断キットなどで数の確認されたもののみ)】

A型：25株、B型：2株が検出されています。

表-1 インフルエンザ様疾患患者報告数比較(今シーズンと昨シーズン)

	11月計	12月				12月計	1月					1月計	2月				2月計
		1週	2週	3週	4週		1週	2週	3週	4週	5週		1週	2週	3週	4週	
今シーズン	55	29	43	39	41	152	21	51	73	130	195	470	320	434	720		1,474
昨シーズン	180	98	210	445	402	1,155	818	1,167	2,562	3,864	3,903	12,314	2,592	1,457	775		4,824

2. 東京都公立学校の学級閉鎖状況

2000年10月12日から2001年2月26日までに教育庁に届けられた東京都公立学校の学級閉鎖状況と欠席者数と患者数を掲載しました。

表-2 公立学校のインフルエンザ様疾患による臨時休業措置状況

学校種別	幼稚園		小学校		中学校		その他		欠席者 数合計	患者数 合計
	園数	組数	学校数	学級数	学校数	学級数	学校数	学級数		
2000年10月計	0	0	1	2	0	0	0	0	26	35
2000年11月計	1	1	2	2	0	0	0	0	24	55
2000年12月計	1	1	2	3	1	1	0	0	52	104
2001年1月計	1	1	12	14	1	2	0	0	153	329
2月26日現在	1	1	66	82	21	36	2	10	1,074	2,219
累計	4	4	83	103	23	39	2	10	1,329	2,742

(注) 学校種別のその他には、高等学校と盲ろう養護学校を含み、組・学級数は延数です。

(平成13年2月26日現在 教育庁報告)

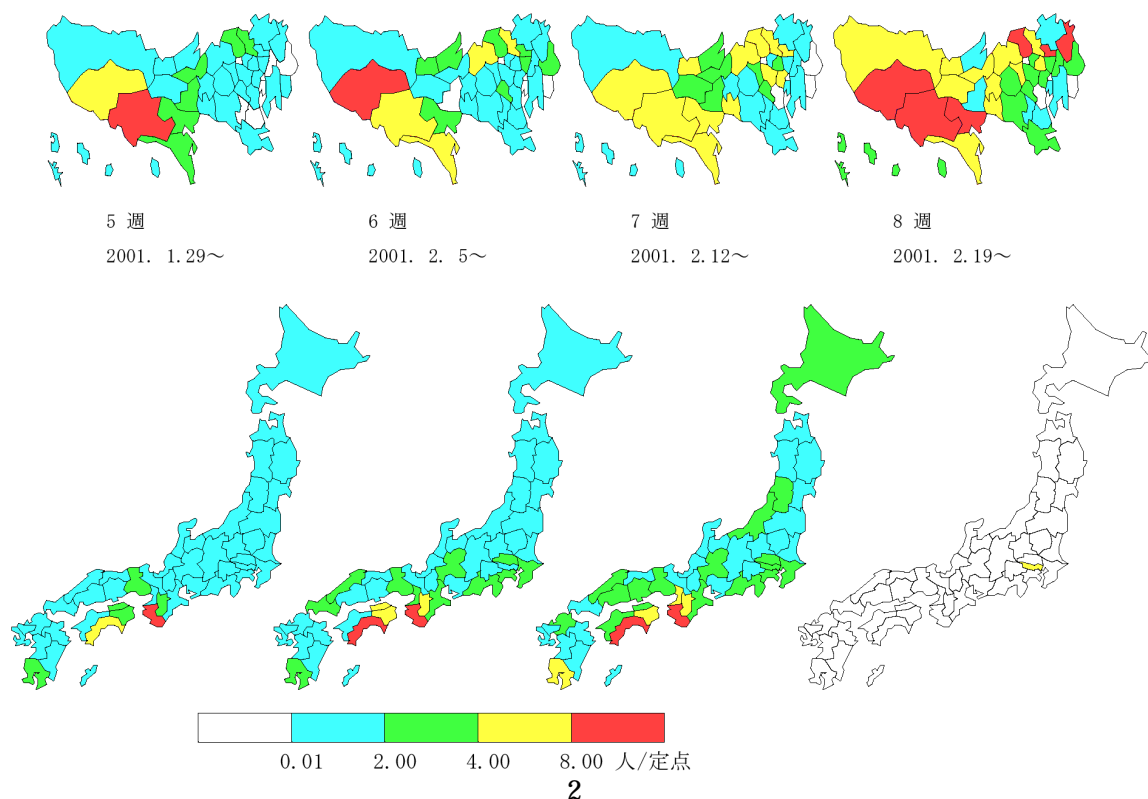
厚生労働省結核感染症課のまとめによると、インフルエンザ様疾患発生報告数における学校欠席者数は、平成12年10月29日から平成13年2月17日までの累計で14,429人であり、昨年同期の238,308人(H11.11.7~H12.2.19)に比べ15分の1以下となっています

(インフルエンザ様疾患発生報告(第10報)より)

3. 定点当たり患者発生数の推移(東京都・全国 第5週から8週まで)

定点当たり患者発生数全国集計は、3月1日現在未集計です。

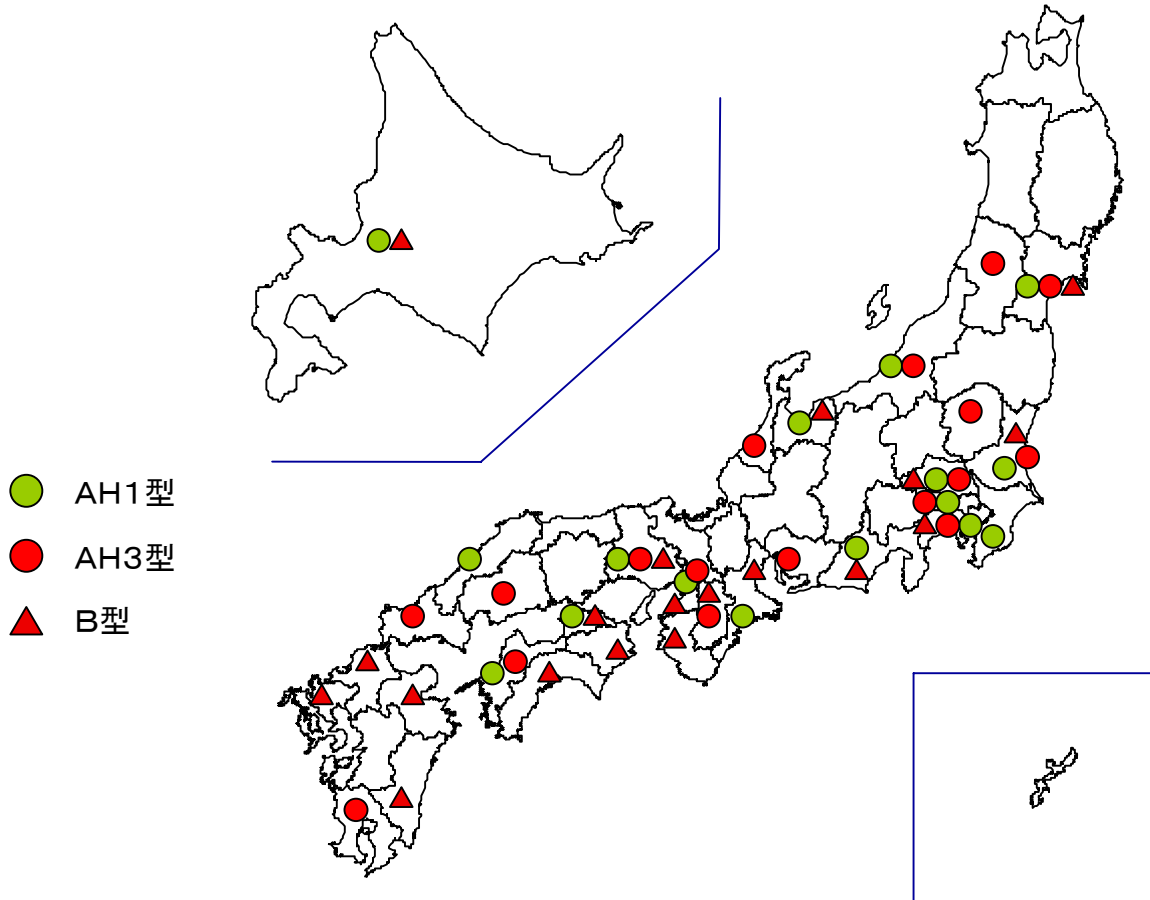
IDWRによれば感染症発生動向調査警報・注意報発生システムの第6週は、和歌山県と徳島県の一部にインフルエンザ流行警報が、高知県、兵庫県、北海道、大阪府などにインフルエンザ流行注意報が発生しています。



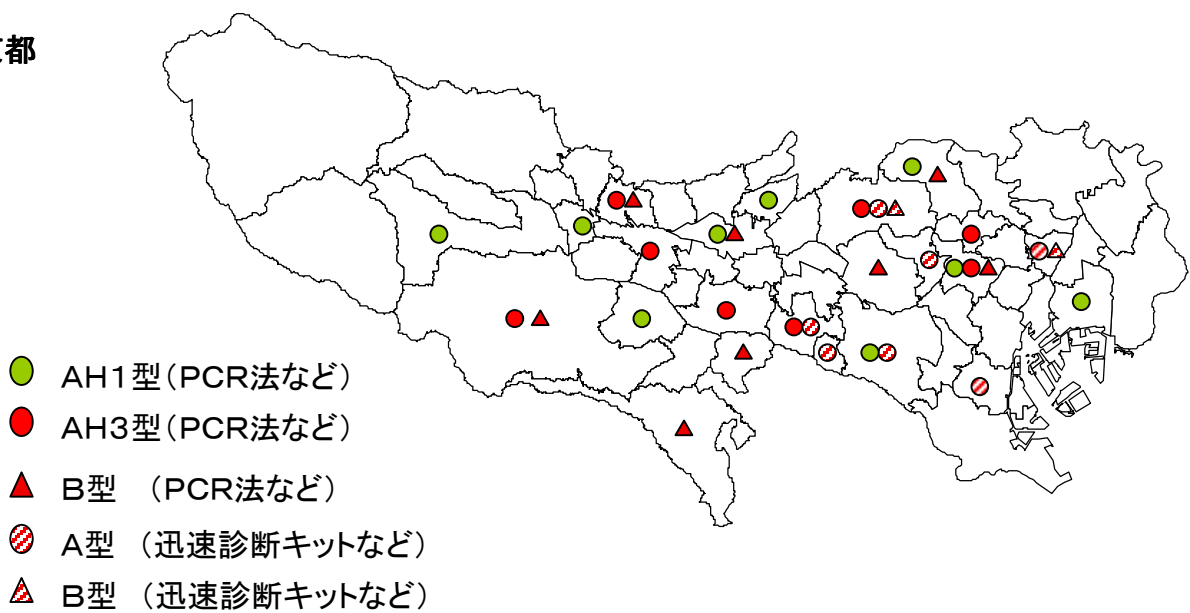
4. 今シーズンのインフルエンザウイルス検出状況（全国および東京都）

(2001年2月22日現在)

全 国

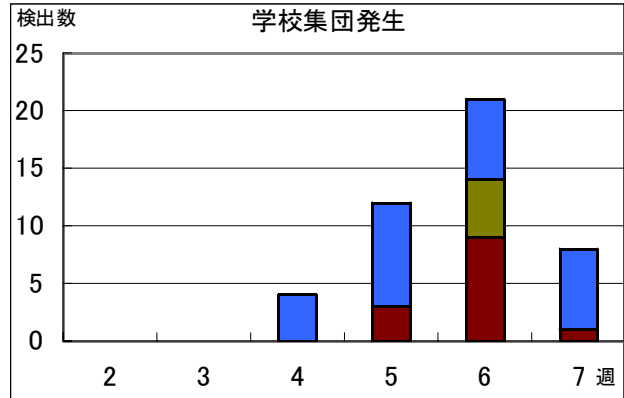
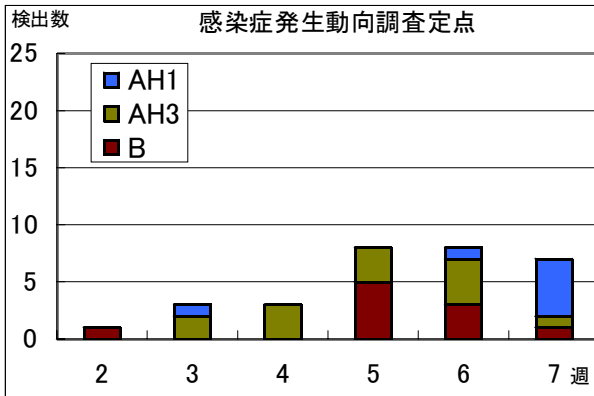


東京都



5. 週別・ウイルス型別の検出数推移 (東京都)

(2月22日現在)



6. インフルエンザに対する予防と注意

・インフルエンザの予防

インフルエンザ関連ホームページ一覧

- ・流行時期には人混みをさけましょう。
- ・疲労や睡眠不足は禁物です。
- ・室内は、適度な温度と湿度の維持を心掛けましょう。
- ・バランスの良い食事を摂るように、気を配りましょう。
- ・外出時のマスク、帰宅時のうがいや手洗いは忘れずに。
- ・インフルエンザの予防接種は、かかりつけ医と相談しましょう。

東京都立衛生研究所ホームページ：
<http://www.tokyo-eiken.go.jp/>
 厚生労働省ホームページ：
<http://www.mhlw.go.jp/>
 国立感染症研究所
 感染症情報センターホームページ：
<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 インフルエンザホームページ：
<http://influenza-mhw.sfc.wide.ad.jp/>
【インフルエンザ相談ホットライン】
 開設時期：
 平成12年11月6日～平成13年3月16日まで
 対応日時：月曜日～金曜日（祝日除く）
 9：00～17：00
 電話番号：03-5285-1231
 FAX番号：03-5285-1233
 e-mail : influenza@nih.go.jp

・インフルエンザにかかったら

- ・単なるかぜと軽く考えず、早めに医療機関で受診し、治療を受けましょう。
- ・安静と休養が肝心です。睡眠は十分に。
- ・部屋の湿度を保ちましょう。乾燥するとインフルエンザに罹りやすくなります。
- ・水分は十分に補給しましょう。ジュース、スープなど飲みたいものを飲みましょう。

編集・発行 東京都立衛生研究所
 〒169-0073
 東京都新宿区百人町3-24-1
 事務局 微生物部疫学情報室
 Tel : 03-3363-3213
 Fax : 03-5332-7365
 e-Mail : idsc@tokyo-eiken.go.jp
 URL : www.tokyo-eiken.go.jp/IDSC/



古紙配合率70%再生紙を使用しています